

碧海信用金庫は、地域金融機関としてSDGsの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します。

「地球にやさしいリフォームプラン」の取扱開始

4月26日より、居住用住宅に関するエコに関連した設備（太陽光発電、家庭用蓄電池など）の購入・設置・修繕資金や、リフォームにご利用いただける融資商品の取り扱いを開始しました。

当金庫は、商品を通じてお客さまのSDGsへの取り組みを支えてまいります。



障がい者アートの作品展示 「まちなかパラアートおおぶ」に協力

当金庫では大府市に協力し、5月9日～27日の期間、大府支店のロビーにおいて「まちなかパラアートおおぶ」のアート作品を展示しました。

「まちなかパラアートおおぶ」とは、大府市と企業などが連携し、まちなかで気軽に障がい者アートを楽しむ展示会のことです。



「みよし市SDGs推進パートナー」の登録企業に認定

6月30日に、「みよし市SDGs推進パートナー」の登録企業に認定されました。当金庫は、みよし市と共に目指すSDGsのゴールや地域課題の解決に向けて連携し、持続可能な取り組みや活動を推進してまいります。



安城高等学校でSDGsに関する授業を実施

学校教育の場でSDGsへの理解を深めていただくため、5月24日に当金庫の職員が愛知県立安城高等学校で「はたらきがい」をテーマにお話をしました。

当金庫は、地域の皆さまのSDGsへの理解促進に努めてまいります。



「カーボンニュートラルセミナー」を 安城商工会議所等と共催

6月6日に、カーボンニュートラルを企業経営に取り入れていただくための基礎知識や、愛知県のカーボンニュートラルの施策について解説するセミナーを安城商工会議所、安城市、名古屋銀行と共催しました。



公益財団法人碧海育英会の 令和4年度奨学生を決定

碧海育英会は、当金庫の創立15周年記念事業として昭和41年に設立された育英財団です。

営業エリア内の中学生を対象に、社会に貢献できる人材の育成を目的に半世紀以上にわたって育英事業を継続し、これまでの奨学生は990名を超えています。

令和4年度は、20名の奨学生を決定しました。

